



事故防止メルマガ「Think」／Vol. 136
 【発行】シンク出版株式会社 <http://www.think-sp.com/>

/// I N D E X ///

- 1・2016年10月後半の安全管理ごよみ
- 2・危機管理意識を高めよう～過労による事故の危険
- 3・交通事故の裁判事例～自動車税などは損害と認めず
- 4・今日の朝礼話題～整備不良は大事故につながる
- 5・【新発売】「2017トラック運行管理者手帳」
- 6・【新発売】「2017バス運行管理者手帳」
- 7・【新発売】参考書「よくわかる運輸安全マネジメントの進め方」
- 8・【新発売】小冊子「悪条件下における事故防止のポイント」

★10月後半の安全管理ごよみ

- ◆1日（土）～31日（月）
 - 自動車点検整備推進運動強化月間
 - 健康強調月間
- ◆20日（木）
 - 第11回NASVA安全マネジメントセミナー
- ◆21日（金）
 - 交通科学研究会／平成28年度研究討論会
- ◆28日（金）
 - 第19回交通事故総合分析センター／交通事故・調査分析研究発表会
- ◆30日（日）
 - マナーの日

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】

<http://www.think-sp.com/2016/09/12/kongetsu-untankenri-oct-16/>

==★★PR★★==
 ドライバーやフォークリフトオペレーターの安全指導に悩んでいませんか？
 ==

ドライブレコーダーは、事故を起こしてから活用するのではなく、事故を防止するためのツールとして活用することが大切です。

タカラ物流システムの「安全運転サポートシステム」は、ドライブレコーダー

の映像を活用して「見えない危険」を「見える安全」に変換し、事故を防止するサービスです。

日々の運行の実際の映像を分析することで、危険なドライバーやフォークリフトオペレーターを早期に発見でき指導に役立てることができます。

オプションで、教習所の指導者による診断や、診断後の指導も用意しています。

【詳しくはこちら↓】

<http://www.tbr-gazosindan.com/>

(タカラ物流システム(株)のサービス紹介ページに移動します)

■危機管理意識を高めよう

『過労による事故の危険を意識していますか?』

最近、過労運転に対する厳しい判決が相次いで下され、皆さんも報道を目にした記憶があると思います。

過労運転といえば、「トラックやバスの長時間・長距離運転によるもの」と考えがちですが、我が国では一般企業でも長時間労働が大きな社会問題になっています。

折りしも10月1日からは、全国労働衛生週間が実施されています。この機会に安全運転管理や運転管理に携わる皆さんは、職場で労働時間の長すぎる人がいないか、運転する場合どのような管理・指導を行っているのか、チェックし対策を考えましょう。

【続きを読む↓】

<http://www.think-sp.com/2016/10/03/kikikanri-karounten/>

■交通事故の裁判事例

今回は、事故車両の買換え諸費用のうち、自動車税などの一部の費用を損害と認めなかった事例を取り上げます。

『自動車税などを車両保持のために必要な費用とし損害と認めず』

【事故の状況】

平成22年10月5日、Aは乗用車を運転して大阪市西成区の交差点を右折矢印信号にしたがって右折していたところ、直進してきた対向車B衝突しました。

この事故によりAの車両は、全損ではないが車両の時価額を上回る修理費用がかかるほどの損害があり、時価額を考えるにあたっては、Aが支払ったメーカーオプション価格約33万円と買換え諸費用として約11万円が考慮されるべきと主張しました。

これに対し、裁判所は次のように述べて、メーカーオプション価格の8割と買換え諸費用の一部を損害として認定しました。

【裁判所の判断】

「Aが主張する買換え諸費用のうち、自動車税及び自賠責保険料については、車両の取得ではなく保持のために必要な費用であり、買換えにともなって生じる費用ではないから、事故と相当因果関係のある損害とは認められない」

「下取り査定料についても、車両の引取りのために要する費用であって、買換えによって必要となる費用ではない」

として、検査登録・車庫証明手続き代行費用、検査登録・車庫証明法定費用、リサイクル預託金、印紙代について損害とし、約6万円だけを認めました。

「メーカーオプション価格については、車両価格が購入時650万円で事故時の時価額は約524万円であり、概ね新品時の8割の価格になっていることから、オプション価格についても約8割の価値が残存しているものと認められる」

として、オプション価格として約26万円を認め、車両損害として時価額にこれらを合算した約556万円を認定しました。

(大阪地裁 平成26年1月21日判決)

■今日の朝礼話題

『整備不良は大事故につながる』

9月から10月にかけての2か月間は、「自動車点検整備推進運動強化月間」であることをご存知ですか？

点検や整備をおろそかにすると、走行中にエンジンがとまったり、まれにタイヤが外れるという事態も発生します。自損事故につながるだけでなく後続車に大きな被害を与えるので注意が必要です。

さる9月27日の夜、岐阜県恵那市の中央自動車道で、走行中のトラックの後輪から外れた2本のタイヤが後続のトラックを直撃し、後続車の運転者が意識不明の重体となる事故が発生しています。

【続きを読む↓】

<http://www.think-sp.com/2016/10/03/tw-sharindatsuraku/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にさせていただける「今日の朝礼話題」を毎日（弊社営業日）更新しています。

（情報のご利用につきましては、以下「当サイトのご利用について」をご確認ください↓）

<http://www.think-sp.com/about/>

■【新発売】 手帳「2017トラック運行管理者手帳」
手帳「2017バス運行管理者手帳」

※仕様 A4判／222ページ／表紙ビニールレザー／本文2色刷

※価格 各1,200円＋税

ご好評いただいております「運行管理者・配車担当者手帳」を2017年版より「トラック運行管理者手帳」としてリニューアルいたしました。

運行管理者として知っておきたい最新の法改正などを「法令編」「知識編」「データ編」にまとめていますので、煩雑になりがちな運行管理関係の法令知識を手元で確認していただくことができる便利な手帳です。

また、ご要望が多かったバス事業所様向けにバスの法令知識等をまとめた「バス運行管理者手帳」を新たに制作いたしました。

どちらの手帳もスケジュール欄が充実しており、日々の運行管理に役立つ手帳となっております。

【詳しくはこちら】

<http://2014unkoukanridiary.jimdo.com/>

■【新発売】参考書「よくわかる運輸安全マネジメントの進め方」

※仕様 A4判／56ページ／カラー刷

※価格 1,400円＋税（送料実費）

運輸安全マネジメントを実施したものの、どのように進めていけばよいかわからないという事業所様が少なくありません。

本書は、運輸安全マネジメント推進の中心となる「P（計画）→D（実施）→C（評価）→A（改善）」のサイクルについて、実際の事業者の実践例を交えながら具体的に解説しています。

運輸安全マネジメントを実施するにあたって、どのような目標・計画を立てて、

こういった安全活動を実施すればよいかの参考になり、本書をサンプル集として活用すれば、すぐに実践に役立てていただけます。

【詳しくはこちら↓】

<http://goo.gl/Wk857U>

■【新発売】小冊子「悪条件下における事故防止のポイント」

※仕様 B5判／16ページ／カラー刷

※価格 700円＋税（5冊セット価格・送料実費）

運転するにあたっては、常に快適な環境とは限りません。雨の日や、夜間は見通しが悪くなりますし、堤防道路や山間部などは、幹線道路と大きく道路環境が異なります。

本書は運転中に遭遇する「トンネル」「雨天」「夜間」「渋滞」「堤防道路」「山間部」といった悪条件下における事故防止を狙いとした教育教材です。

各場面で注意すべきポイントを簡潔にまとめていますので、悪条件下における事故防止のポイントを簡単に理解していただくことができます。

【詳しくはこちら↓】

<http://goo.gl/9wxSKo>

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<http://goo.gl/5G5iL>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

（平成28年10月3日送信）

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。

■□—————□■

～人と車の安全な移動をデザインする～

シンク出版株式会社

大阪市北区天神橋1-7-15 ビアリッツ天神橋501

TEL 06-6809-1989

FAX 06-6809-1984

Eメール mail@think-sp.com

URL <http://www.think-sp.com/>

